

## 福井県警と交通安全啓発で連携 ～「交通事故警戒情報」を県民に周知～

日本損害保険協会福井損保会(会長：小林 弘之・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 福井支店長)では、福井県警から毎月提供される「交通事故警戒情報」を県民向けに提供する取組みを実施することとし、7月12日(水)に県警本部で記者発表が行われました。

「交通事故警戒情報」は、当月の事故の特徴・事故防止のポイントを過去の統計から推計した情報であり、これらの情報を営業職員がタブレット端末等でお客様に提供することで、広く県民の交通安全意識の醸成を図ることを目的としています。

当日は、福井県警 黒田交通部長から「夏休みは子供の外出が増え、事故リスクが上昇する。関係者の協力のもと、しっかり対策をしていきたい」との挨拶があり、小林会長からは「福井損保会としても県民への周知啓発に協力していきたい」旨の抱負が語られました。

本取組みは、福井県損害保険代理業協会(会長：木下 幸太郎 氏)および福井県自動車販売店協会と一緒に実施していくことになっております。

福井損保会では、今後も関係各所と連携し、県内の交通安全啓発に取り組んでまいります。



左が小林会長、中央は黒田交通部長、右が木下会長



取材に対応する小林会長